



## 2023年9月期 決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年11月14日

上場会社名 株式会社ハイブリッドテクノロジーズ 上場取引所 東  
 コード番号 4260 URL <https://hybrid-technologies.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) チャンバンミン  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 平川和真 TEL 03-6222-9506  
 定時株主総会開催予定日 2023年12月22日 配当支払開始予定日 ー  
 有価証券報告書提出予定日 2023年12月26日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

### 1. 2023年9月期の連結業績（2022年10月1日～2023年9月30日）

#### （1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期	2,906	20.7	257	△10.8	189	△39.0	160	△35.8	160	△35.8	177	△23.1
2022年9月期	2,408	41.5	288	158.4	310	193.0	250	232.2	250	232.2	230	234.8

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分 当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年9月期	14.41	13.36	7.2	5.6	8.8
2022年9月期	24.23	22.73	18.5	14.4	12.0

#### （2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2023年9月期	3,847	2,333	2,333	60.6	206.96
2022年9月期	2,965	2,125	2,125	71.7	193.58

#### （3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年9月期	261	△695	△85	1,297
2022年9月期	345	△248	1,184	1,809

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2023年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2024年9月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

### 3. 2024年9月期の連結業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,306	13.8	331	28.8	264	39.6	213	33.0	213	33.0	18.91

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無  
 ② ①以外の会計方針の変更：無  
 ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

2023年9月期	11,274,048株	2022年9月期	10,979,648株
2023年9月期	76株	2022年9月期	—株
2023年9月期	11,127,744株	2022年9月期	10,300,548株

(参考) 個別業績の概要

2023年9月期の個別業績（2022年10月1日～2023年9月30日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期	931	11.2	84	10.3	86	△39.3	59	△36.7
2022年9月期	837	33.8	76	34.3	142	38.8	94	50.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年9月期	5.38	4.99
2022年9月期	9.18	8.61

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2023年9月期	2,775		2,108		76.0		186.97	
2022年9月期	2,834		2,024		71.4		184.36	

(参考) 自己資本 2023年9月期 2,108百万円 2022年9月期 2,024百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結財政状態計算書 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	5
(連結損益計算書) .....	5
(連結包括利益計算書) .....	6
(3) 連結持分変動計算書 .....	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(会計方針の変更) .....	10
(会計上の見積りの変更) .....	10
(セグメント情報等) .....	10
(1株当たり情報) .....	10

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における日本経済は、新型コロナウイルス感染症による経済活動の制限が緩和される中、景気は緩やかに回復の兆しが見られました。一方、地政学的リスクの高まりに起因した物価上昇や米国金利上昇の影響、世界的な金融引き締め等、経済的リスクも高まり続けており、依然として経済の見通しは不透明な状況にあります。こうした経済環境の中、当社グループが属する情報サービス産業の市場におきましては、富士キメラ総研「2023デジタルトランスフォーメーション市場の将来展望」における予想によりますと、日本企業のデジタルトランスフォーメーション（以下、DX）市場は、2030年には6.5兆円規模への成長が見込まれており、継続した市場の拡大が期待されております。

このような状況の下、当社グループでは、市場や顧客のニーズに応じて、『ストックサービス（準委任型）』と『フローサービス（請負型）』の2つの内容でクライアントへサービス提供しておりますが、主要サービスであるストックサービスの売上収益は、2021年9月期で1,511百万円、2022年9月期で2,263百万円、2023年9月期では2,706百万円とグループ全体として前年同期を上回る水準で推移しております。

また、2023年4月に株式会社ハイブリッドテックエージェント、2023年5月に株式会社イクシアスを連結子会社としており、システム開発やコンサルティングにおける受注機会の拡大、日本人エンジニアの採用、育成強化をしてまいりました。

さらに、2022年9月期に参入したサイバーセキュリティサービスに関しては、システム開発から脆弱性評価、社内体制構築までを一体的に提供するサービスを展開し、2023年9月期は11案件に対してセキュリティテストサービスを提供するなど、順調な立ち上がりとなっております。

DX支援と事業拡大を担うスタートアップ支援プログラム「Hybrid Technologies Capital」においては、累計20件の投資を実行しており、投資、開発を多様な業界、事業領域に展開することで、事業成長シナジーが見込まれる幅広いパートナーを支援しつつ、既存事業の成長及び拡大を進めてまいりました。

この結果、当社グループの当連結会計年度の売上収益は2,905,837千円（前年同期比20.7%増）、営業利益は256,760千円（前年同期比10.8%減）、税引前利益は189,270千円（前年同期比39.0%減）、親会社の所有者に帰属する当期利益は160,328千円（前年同期比35.8%減）となりました。

なお、当社はハイブリッド型サービスの単一セグメントのため、セグメントごとの記載はしておりません。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産、負債及び資本の状況は次のとおりであります。

#### (資産)

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ882,398千円増加し、3,847,463千円となりました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ436,407千円減少し、1,857,692千円となりました。これは主に、営業債権及びその他の債権が103,489千円増加した一方で、現金及び現金同等物が512,264千円減少したことによるものです。

非流動資産は前連結会計年度末に比べ1,318,805千円増加し、1,989,772千円となりました。これは主に、使用権資産が546,573千円、のれんが376,648千円増加したことによるものです。

#### (負債)

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ674,641千円増加し、1,514,233千円となりました。

流動負債は前連結会計年度末に比べ83,900千円増加し、611,481千円となりました。これは主に、その他の流動負債が47,739千円増加したことによるものです。

非流動負債は前連結会計年度末に比べ590,740千円増加し、902,752千円となりました。これは主に、リース負債が525,619千円増加したことによるものです。

#### (資本)

当連結会計年度末における資本合計は、前連結会計年度末に比べ207,758千円増加し、2,333,231千円となりました。これは主に、利益剰余金が160,328千円増加したことによるものです。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）の残高は、前連結会計年度末より512,264千円減少し、1,296,698千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は以下のとおりです。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により獲得した資金は、260,835千円となりました（前年同期は344,804千円の獲得）。これは主に、税引前利益を189,270千円、減価償却費及び償却費を145,758千円計上したこと、及び営業債権及びその他の債権の増加額△79,052千円によるものです。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は、694,562千円となりました（前年同期は247,791千円の使用）。これは主に、投資有価証券の取得による支出192,219千円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出472,624千円によるものです。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用した資金は、85,083千円となりました（前年同期は1,183,913千円の獲得）。これは主に、リース負債の返済による支出104,431千円によるものです。

## （4）今後の見通し

今後の国内経済状況の見込みにつきましては、コロナ禍や為替変動リスク等の影響による不透明さが残る状況ではありますが、当社グループが提供する「ハイブリッド型サービス」が位置するマーケットは、DX等への需要増加を背景として、今後も引き続き堅調に推移するものと考えられます。

このような状況を踏まえ、2024年9月期における当社グループの連結業績は、売上収益3,306,000千円（前連結会計年度比13.8%増）、営業利益330,600千円（前連結会計年度比28.8%増）、税引前利益264,233千円（前連結会計年度比39.6%増）、当期利益213,205千円（前連結会計年度比33.0%増）といたしました。

なお、本業績予測は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予測数値と異なる可能性があります。当社グループの業績に影響を及ぼす事象が生じた場合には速やかに公表いたします。

## （5）利益配分に関する基本方針

当社は、株主利益が最大となるような配当と、業績や事業拡大に向けた資金需要に対応するための内部留保への最適な配分を行うことを経営方針としております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性及び利便性の向上を図るため、2018年10月1日を移行日として、2020年9月期より国際会計基準を適用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当連結会計年度 (2023年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	1,808,962	1,296,698
営業債権及びその他の債権	302,175	405,664
その他の金融資産	34,184	65
その他の流動資産	148,778	155,265
流動資産合計	2,294,099	1,857,692
非流動資産		
有形固定資産	41,983	81,640
使用権資産	359,757	906,331
のれん	—	376,648
無形資産	20,150	199,334
投資有価証券	177,840	337,272
その他の金融資産	59,372	63,020
繰延税金資産	858	15,935
その他の非流動資産	11,005	9,593
非流動資産合計	670,966	1,989,772
資産合計	2,965,065	3,847,463
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	206,836	212,249
借入金	20,000	14,996
リース負債	102,401	126,388
その他の金融負債	42,953	55,393
未払法人所得税	33,457	29,555
引当金	6,423	9,651
その他の流動負債	115,510	163,249
流動負債合計	527,581	611,481
非流動負債		
リース負債	304,624	830,244
引当金	7,387	18,275
繰延税金負債	—	54,233
非流動負債合計	312,011	902,752
負債合計	839,592	1,514,233
資本		
資本金	893,343	908,307
資本剰余金	883,732	905,690
利益剰余金	311,147	471,475
自己株式	—	△80
その他の資本の構成要素	37,250	47,839
親会社の所有者に帰属する持分合計	2,125,473	2,333,231
資本合計	2,125,473	2,333,231
負債及び資本合計	2,965,065	3,847,463

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
売上収益	2,407,912	2,905,837
売上原価	△1,464,260	△1,858,449
売上総利益	943,652	1,047,388
販売費及び一般管理費	△659,397	△798,850
その他の収益	17,633	8,234
その他の費用	△14,047	△13
営業利益	287,840	256,760
金融収益	34,905	2,764
金融費用	△12,681	△70,253
税引前利益	310,064	189,270
法人所得税費用	△60,449	△28,943
当期利益	249,615	160,328
当期利益の帰属		
親会社の所有者	249,615	160,328
当期利益	249,615	160,328
1株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益(円)	24.23	14.41
希薄化後1株当たり当期利益(円)	22.73	13.36

## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
当期利益	249,615	160,328
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	△8,595	△11,000
純損益に振り替えられることのない項目合計	△8,595	△11,000
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△11,225	27,463
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△11,225	27,463
税引後その他の包括利益	△19,820	16,464
当期包括利益	229,795	176,791
当期包括利益の帰属		
親会社の所有者	229,795	176,791
当期包括利益	229,795	176,791



## (3) 連結持分変動計算書

前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)

(単位: 千円)

	親会社の所有者に帰属する持分								
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	その他の資本の構成要素				合計	合計
				在外営業 活動体の 換算差額	新株 予約権	その他の 包括利益 を通じて 公正価値 で測定す る金融資 産	合計		
2021年10月1日時点の残高	225,297	227,772	61,533	396	55,852	—	56,248	570,850	570,850
当期利益	—	—	249,615	—	—	—	—	249,615	249,615
その他の包括利益	—	—	—	△11,225	—	△8,595	△19,820	△19,820	△19,820
当期包括利益合計	—	—	249,615	△11,225	—	△8,595	△19,820	229,795	229,795
新株発行	644,000	635,944	—	—	—	—	—	1,279,944	1,279,944
株式報酬取引	—	—	—	—	18,671	—	18,671	18,671	18,671
新株予約権の行使	24,046	16,969	—	—	△14,819	—	△14,819	26,196	26,196
その他	—	3,046	—	—	△3,030	—	△3,030	16	16
所有者との取引額合計	668,046	655,960	—	—	822	—	822	1,324,828	1,324,828
2022年9月30日時点の残高	893,343	883,732	311,147	△10,829	56,674	△8,595	37,250	2,125,473	2,125,473

当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

(単位: 千円)

	親会社の所有者に帰属する持分							
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			合計
					在外営業 活動体の 換算差額	新株 予約権	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る金融資産	
2022年10月1日時点の残高	893,343	883,732	311,147	—	△10,829	56,674	△8,595	37,250
当期利益	—	—	160,328	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	27,463	—	△11,000	16,464
当期包括利益合計	—	—	160,328	—	27,463	—	△11,000	16,464
株式報酬取引	—	—	—	—	—	6,755	—	6,755
新株予約権の行使	14,964	21,957	—	—	—	△12,952	—	△12,952
自己株式の取得	—	—	—	△80	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	322	—	322
所有者との取引額合計	14,964	21,957	—	△80	—	△5,875	—	△5,875
2023年9月30日時点の残高	908,307	905,690	471,475	△80	16,634	50,799	△19,595	47,839

	親会社の所有者に帰属する持分	
	合計	合計
2022年10月1日時点の残高	2,125,473	2,125,473
当期利益	160,328	160,328
その他の包括利益	16,464	16,464
当期包括利益合計	176,791	176,791
株式報酬取引	6,755	6,755
新株予約権の行使	23,969	23,969
自己株式の取得	△80	△80
その他	322	322
所有者との取引額合計	30,966	30,966
2023年9月30日時点の残高	2,333,231	2,333,231

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	310,064	189,270
減価償却費及び償却費	128,581	145,758
株式報酬費用	18,671	6,755
金融収益	△89,098	△2,764
金融費用	12,681	41,283
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△69,421	△79,052
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	49,985	△20,668
引当金の増減額 (△は減少)	741	3,228
その他	27,766	49,848
小計	389,970	333,660
利息及び配当金の受取額	916	333
利息の支払額	△12,446	△17,373
法人所得税の支払額	△33,636	△55,784
営業活動によるキャッシュ・フロー	344,804	260,835
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△33,376	—
定期預金の払戻による収入	—	33,376
有形固定資産の取得による支出	△26,069	△52,423
無形資産の取得による支出	△555	△10,696
投資有価証券の取得による支出	△182,639	△192,219
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△472,624
その他	△5,151	24
投資活動によるキャッシュ・フロー	△247,791	△694,562
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△10,000	△5,004
新株の発行による収入	1,267,132	—
リース負債の返済による支出	△99,431	△104,431
新株予約権の行使による収入	26,196	23,969
その他	16	383
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,183,913	△85,083
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,280,926	△518,809
現金及び現金同等物の期首残高	500,061	1,808,962
現金及び現金同等物に係る換算差額	27,975	6,545
現金及び現金同等物の期末残高	1,808,962	1,296,698

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

基本的1株当たり当期利益及び希薄化後1株当たり当期利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
親会社の所有者に帰属する当期利益 (千円)	249,615	160,328
親会社の普通株主に帰属しない当期利益 (千円)	—	—
基本的1株当たり当期利益及び希薄化後1株 当たり当期利益の計算に使用する当期利益 (千円)	249,615	160,328
加重平均普通株式数 (株)	10,300,548	11,127,744
普通株式増加数		
新株予約権 (株)	680,559	876,096
希薄化後の加重平均普通株式数 (株)	10,981,107	12,003,840
基本的1株当たり当期利益 (円)	24.23	14.41
希薄化後1株当たり当期利益 (円)	22.73	13.36